

国連総会停戦決議（12月12日）の実現を求める決議

桑折町は「恒久平和（日本憲法前文）」を願い、非核平和の町宣言を行っている。

本議会はガザ地区におけるイスラエルとハマスの大規模衝突により、人命が深刻な危機的状況にあることを深く憂慮している。

去る12月12日の国連総会の緊急特別会合は、人道目的の即時停戦決議を国連加盟国のうち日本を含む153カ国の圧倒的賛成多数で採択した。

その主な内容は

- 1、人道的即時停戦の要求
- 2、国際法および国際人道法遵守とイスラエル、パレスチナ双方の民間人保護
- 3、すべての人質の即時かつ無条件の解放
- 4、人道的アクセスの確保

などである。

本議会はこの決議を全面的に支持し、日本政府を始めすべての国連加盟国が、この決議に基づき、即時停戦と人道上の危機的事態解決のため行動するよう強く求める。

以上決議する。

令和5年12月21日

福島県伊達郡桑折町議会